令和7年度第22回長崎県スポーツ少年団
ソフトボール交流大会開催要項

- 1 趣 旨 長崎県スポーツ少年団活動の活性化を促進し、団員相互の交流と親睦を図るため、本大会を開催する。
- 2 主 催 公益財団法人長崎県スポーツ協会長崎県スポーツ少年団
- 3 後 援 長崎県教育委員会 諫早市
- 4 主 管 長崎県ソフトボール協会 諫早市ソフトボール協会
- 5 協 賛 内外ゴム株式会社
- 6 期 日 令和7年7月5日（土）～7月6日（日）
※試合開始時間は9：00～
- 7 会 場 諫早市「小野島グラウンド」
- 8 参加資格 令和7年度日本スポーツ少年団登録（団員・指導者・役員・スタッフ）している者で、下記の条件を満たす者。
(1) 団員は保護者の承諾を得た者であること。
(2) 監督・コーチのうち少なくとも1名は、スポーツ少年団の理念を学んだ者であること。
(3) スポーツ安全保険に加入していること。
- 9 市町参加枠 (1) 全体として最大16チームとする。
(2) 各市町の参加枠は別表1のとおりとする。
(3) 選出方法は、各市町及びチーム間の協議により実施する。
- 10 チーム編成 代表指導者（監督）1名、指導者（コーチ）2名、団員20名 計23名以内
- 11 競技方法 トーナメント方式とする。但し、3位決定戦は行わない。
- 12 競技規則 (1) 試合は、令和7年度日本ソフトボール競技規則に準じて行う。
(2) 試合は7回戦とし、5回以降7点差の場合はコールドゲームを適用する。
また、7回を終えて同点の場合は、8回からタイブレーカー（2回）を適用する。
(3) サスペンデッドゲームを採用する。
(4) 試合時間は60分とし、60分を超えた場合は新しいイニングに入らない。
(5) 投捕間及び塁間の距離は次のとおりとする。
投捕間（12.19m） 塁間（16.76m）
(6) ランナーズコーチは選手に限る。また、プロテストできるのは監督に限る。
(7) 捕手はマスク（スロートガード付）・ヘルメット・プロテクターを着用し、打者・走者・次打者・ランナーズコーチはヘルメットを着用する。
(8) 背番号は、代表指導者（監督）30番、指導者（コーチ）31番、32番、主将10番、選手の背番号は1～99番とし、ユニホームに必ず背番号、胸番号をつける。
(9) 試合球は、内外ゴム検定2号球とし、主催者で準備する。
(10) 金属製スパイクの使用を禁止する。

- (11) ベンチは、抽選番号の若い方を1塁側とする。
- (12) 大会特別規定を設ける。

13 表 彰 優勝、準優勝、3位（2回）を表彰する。

14 参加申込 (1) 各市町スポーツ少年団は、所定の申込書により申し込むこと。（併せて参加申込書のエクセルデータをメールの添付ファイルで提出すること）

(2) 申込期限 令和7年6月6日（金）

(3) 申 込 先【原本】〒852-8118

長崎市松山町2-5 県営野球場内

公益財団法人長崎県スポーツ協会長崎県スポーツ少年団あて

【データ】E-mail：origuchi@nagasaki-sports.com

(4) 参 加 料 10,000円（当日会場で納入すること）

15 組 合 せ 組合せ抽選は、県スポーツ少年団本部で行う。

16 そ の 他 (1) 指導者・団員はそれぞれ指導者章・団員章を着用すること。

(2) 大会期間中に発生した事故については、応急処置以外は参加チームで処理すること。なお、健康保険証を持参すること。

(3) 応援時のマナーについては、十分注意して参加すること。

(4) 大会に係る新型コロナウイルス感染症対策等の連絡については、別途、参加申込書記載の連絡責任者へお知らせします。

(5) 申し合わせにより、1日目の塁審を各チームから2名出して下さい。

（割当ては別表2）

(6) 令和7年度は、選択競技開催県の選択により九州ブロックスポーツ少年団ソフトボール交流大会の開催はないため、県交流会のみの開催とする。

〈別表1〉令和7年市町参加枠

登録市町	参加枠
長崎市	4
佐世保市	1
大村市	1
島原市	3
諫早市	4
五島市	1
川棚町	1
佐々町	1
6市2町	16

〈別表2〉1日目審判割当て

第1試合	第2試合の各チーム2名
第2試合	第1試合の各チーム2名
第3試合	第2試合の負けチーム4名